

ユーロ圏の景気が緩やかに回復する中で、ECBは2会合連続で政策金利を据え置き



欧州経済

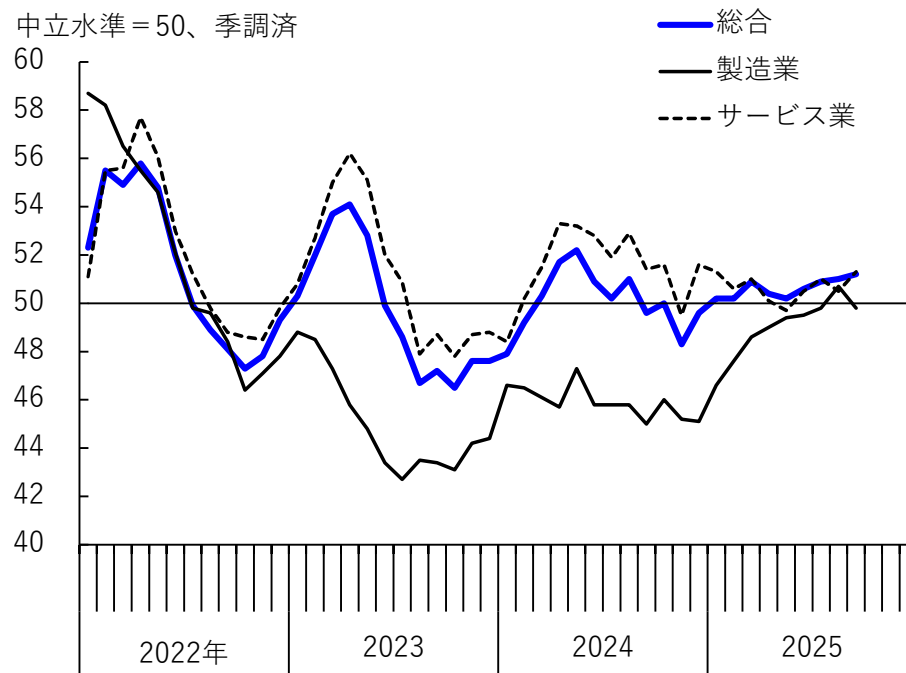
- 企業の景況感は緩やかに改善している。25年9月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は51.2（前月は51.0）と小幅ながら4か月連続で上昇した。
- 個人消費は一進一退の動き。8月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.1%と再び上昇した。また、9月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.9（前月は-15.5）と、再び上昇（改善）した。
- 9月のユーロ圏消費者物価指数は前年比+2.2%と前月（同+2.0%）から伸びが高まった。一方、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数は同+2.3%と前月と同じ伸びとなった。
- 欧州中央銀行（ECB）は9月11日の政策理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を2.0%に据え置くことを決定した。金利据え置きは前回7月会合に続き2会合連続。



- 企業の景況感は緩やかに改善している。25年9月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は51.2（前月は51.0）と小幅ながら4か月連続で上昇した。
 - －業種別には、製造業が49.8と前月（50.7）から低下し、再び好不調の節目とされる50を割り込んだ。
 - 一方、サービス業は51.3と前月（50.5）から上昇した。
- 9月の各国別の総合PMIをみると、フランスが48.1と前月（49.8）から低下したものの、ドイツが52.0と前月（50.5）から大幅に上昇した。

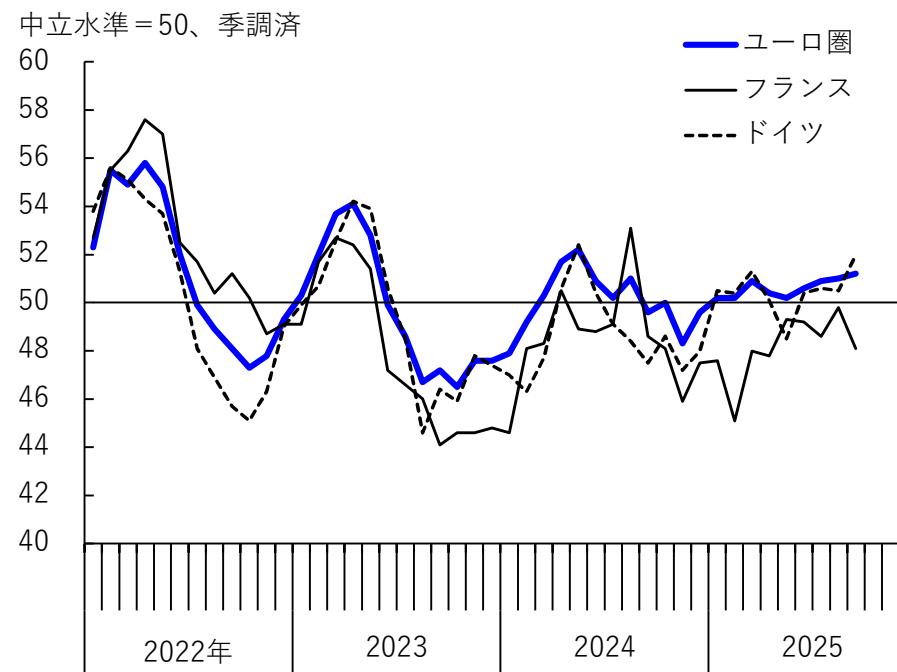
※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

ユーロ圏のPMI



出所：S&Pグローバル

主要国のHCOB総合PMI



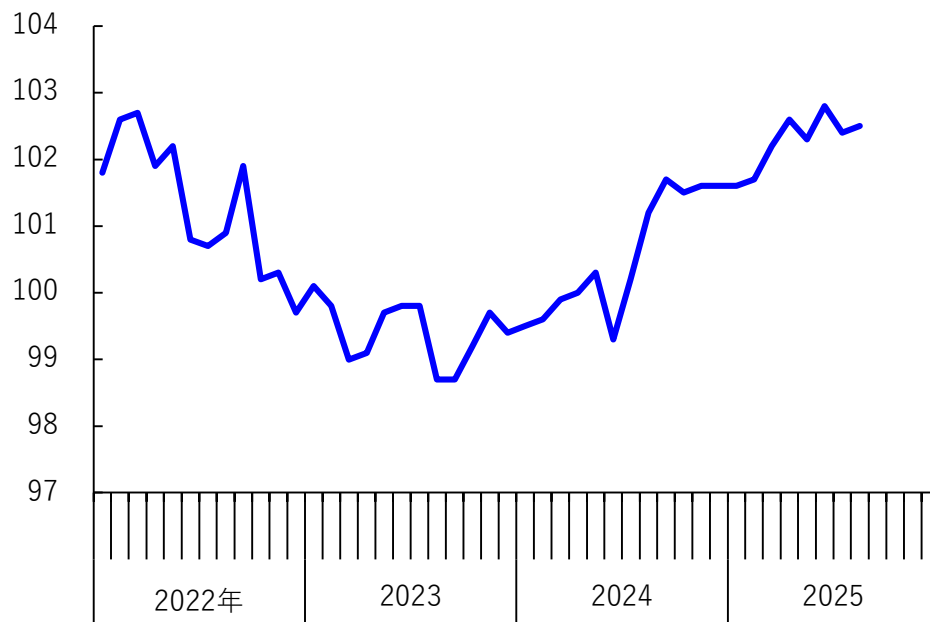
出所：S&Pグローバル



- 個人消費は一進一退の動き。25年8月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.1%と再び上昇した。
 - ー 食品・飲料・たばこが前月比+0.3%、自動車燃料が同+0.4%といずれも上昇に転じた。
- 消費マインドも一進一退。9月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.9（前月は-15.5）と、再び上昇（改善）した。
 - ー 国別には、ドイツやイタリアの消費者信頼感指数が上昇する一方で、フランスなどで低下した。

ユーロ圏小売売上高指数

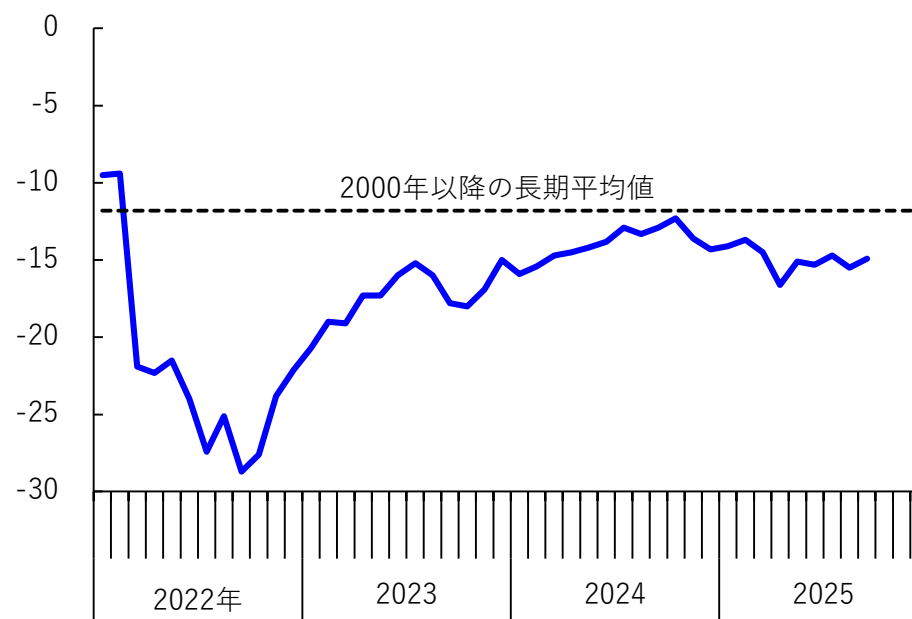
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏消費者信頼感指数

ポイント、季調済



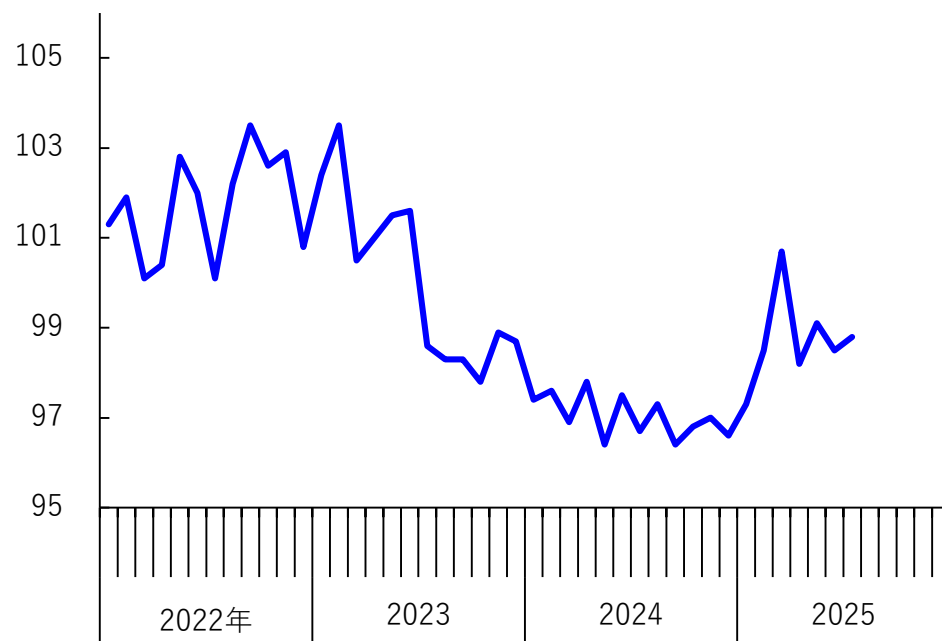
出所：欧州委員会



- 企業の生産活動は一進一退。25年7月のユーロ圏鉱工業生産指数は、前月比+0.3%と再び上昇した。
 - －財別にみると、エネルギーの生産指数が前月比-2.9%と大幅な低下に転じたものの、資本財（前月比+1.3%）や耐久財（同+1.1%）、非耐久消費財（同+1.5%）の生産指数がいずれも上昇に転じた。国別には、フランスの生産指数が前月比-1.2%と低下に転じる一方で、ドイツが同+1.5%と上昇に転じた。
- 建設活動も一進一退。7月のユーロ圏建設活動指数は前月比+0.5%と3か月ぶりに上昇した。
 - －国別にはドイツが前月比+0.3%と2か月連続で上昇するとともに、フランスが同+0.5%と上昇に転じた。一方、スペインは同-4.5%と3か月連続で低下した。

ユーロ圏鉱工業生産指数

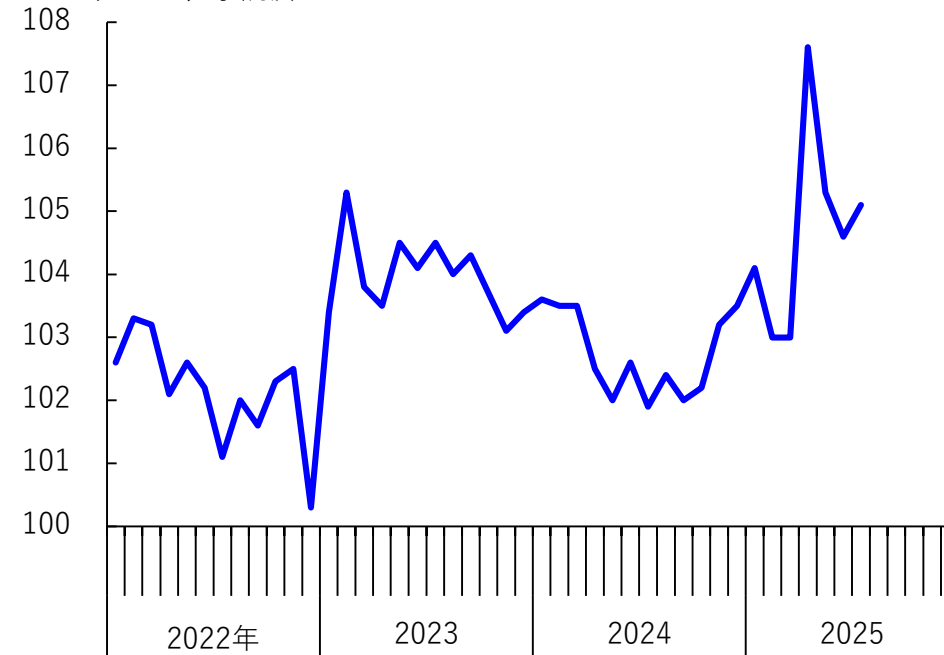
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏建設活動指数

2021年=100、季調済

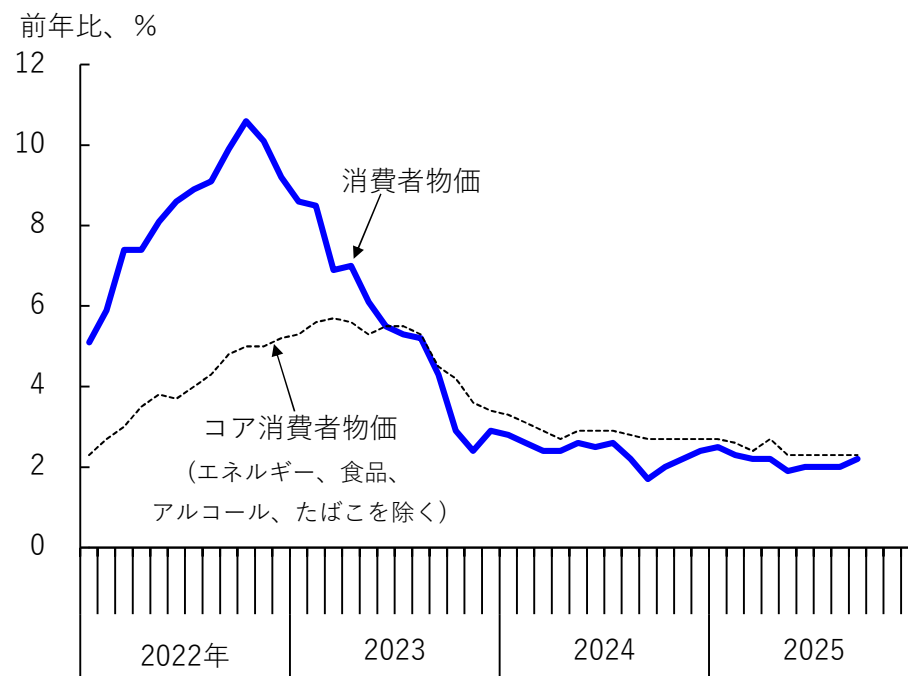


出所：欧州委員会統計局

9月の消費者物価は前年比
+2.2%と伸びが高まる

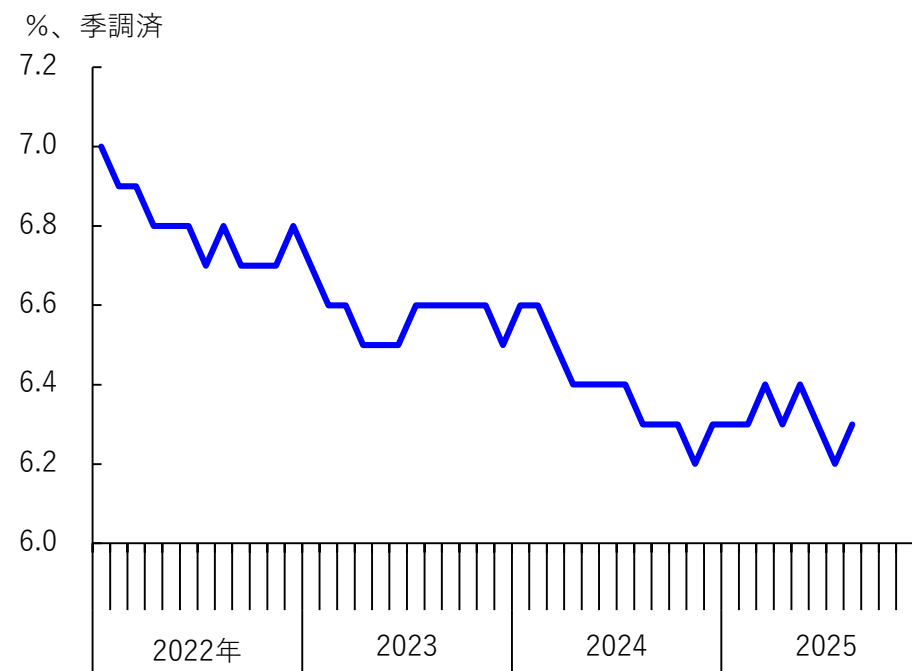
- 25年9月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.2%と、前月（同+2.0%）から伸びが高まった。一方、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数は同+2.3%と、前月と同じ伸び率となった。
- ー 品目別には、飲食料（アルコール含む）が前年比+3.0%と前月（同+3.2%）から伸びが鈍化する一方で、サービスが同+3.2%と前月（同+3.1%）からやや伸びが高まった。一方、エネルギーは同-0.4%と前月（同-2.0%）と比べて下落幅が縮小した。
- 8月のユーロ圏の失業率は6.3%と、前月（6.2%）から上昇。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2025年9月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

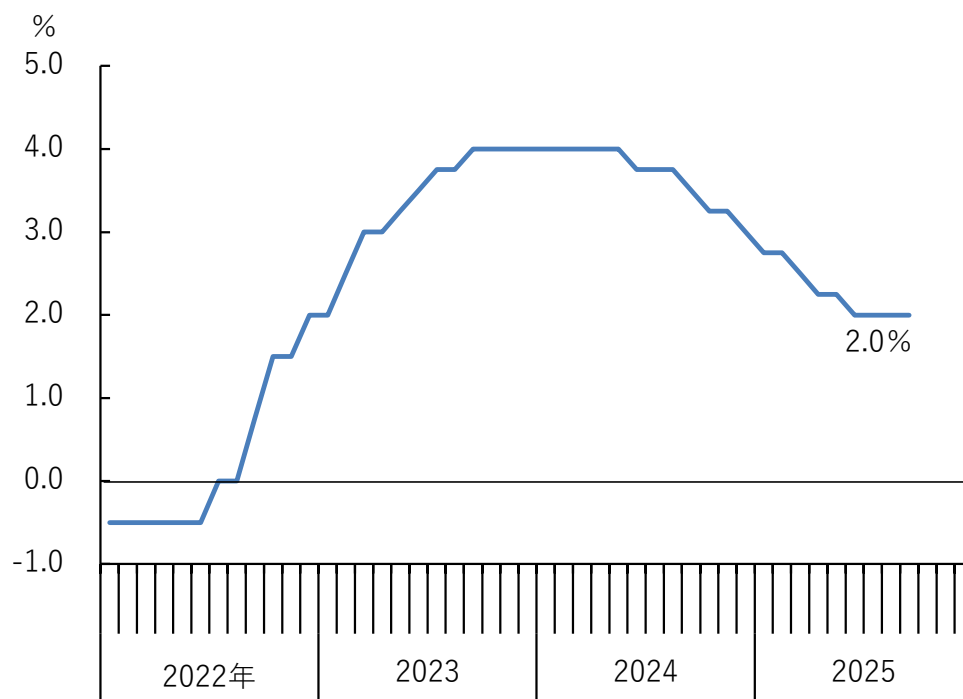
ユーロ圏失業率



出所：欧州委員会統計局

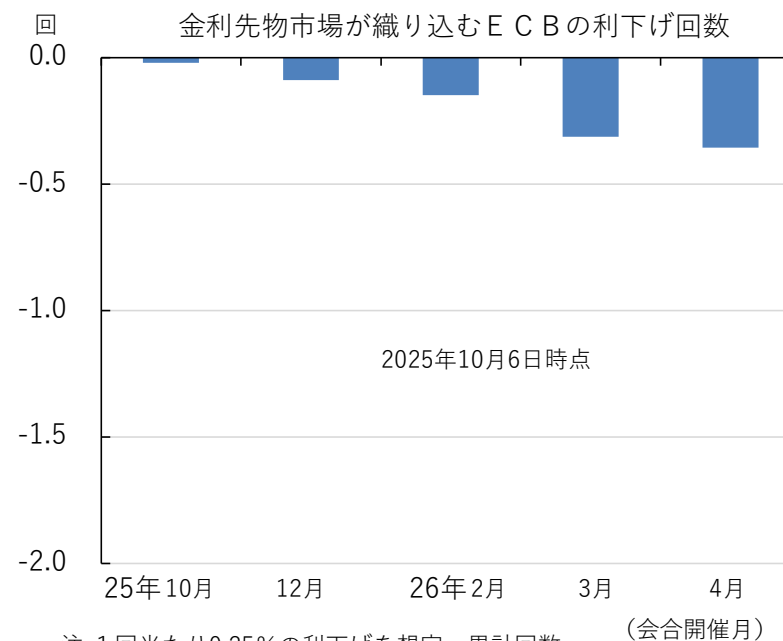
- 欧州中央銀行（ECB）は9月11日の政策理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を2.0%に据え置くことを決定した。金利の据え置きは前回7月会合に続き2会合連続。
- ー ラガルドECB総裁は理事会後の記者会見で、米国との関税合意によって「不確実性が低下した」と述べ、足元の経済状況は引き続き「良好」と評価した。
- ー 金利先物市場では、ECBが当面は利下げを見送って政策金利を据え置くとの見方が優勢となっている。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

金融市場の利下げ予想



注: 1回当たり0.25%の利下げを想定。累計回数。
なお利下げ回数のため、マイナス表記にしている。

出所：Bloomberg



浜銀総合研究所



調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5